

2級 第18回 実技（論述）試験 解答への指針及び解答への要素

一般社団法人1級キャリアコンサルティング技能士の会

ここに掲載してあるのは、当会の分析チームによる「合格ライン（60点）」に到達するための「解答への指針」と「解答の要素」です。論述試験の「正解」は、一つではありません。文章の構成や表現によっても評価が変わってきますので、ご注意ください。

問1

解答への指針

解答は、逐語記録の中にあるCLの言葉の中にある。

解答の要素

- ・異動先が、希望の場所ではないので、たいへんショックを受けている。
- ・異動先で、今の部署での経験が生きるとは思えない。
- ・描いていたキャリアパスが、異動で断ち切られた思いである。
- ・将来の独立に向けて、今の部署でいろいろ勉強したい。

問2

解答への指針

解答は、キャリアコンサルティングの視点から考える。

解答の要素

- ・自己理解：異動先では、今の自分の経験や能力を活かせないと思っている。
- ・仕事・職業理解：異動先で担当する業務の内容を十分に把握していない。
- ・長期のキャリアプラン：異動により、長期のキャリアプランが断絶している。
- ・コミュニケーション：自分の適性・能力などについて、上司と十分な相談ができていない。

問3

解答への指針

目標：問1と問2で示した内容との関連で設定する。

方策：設定した目標との関連で、記述する。

解答の要素

目標：自分の興味・関心、能力・適性を異動先での業務の中で活かす方法を考えてもらう。

長期のキャリアプランを、従来の経験と今後の業務との関連で考えてもらう。

方策：自分の興味・関心、能力・適性の棚卸しと、異動先での担当業務とのすり合わせ。

長期のキャリアプランを移動先での担当業務、自分の役割との関連で捉える。

相談者が、これらのことができるように、支援する。

以上